



東京都議会 平成24年第1回 定例会特集 (3月13日～3月27日)

都議会公明党  
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1  
TEL 03-5320-7250

### 予算特別委員会で質疑

# 東京の防災対策を強化へ!!!

都議会公明党は、首都東京を「高度防災都市」とするための防災対策のほか、福祉、教育、中小企業対策などで論戦をリードしました。



石原都知事に対し質問する上野和彦



## Q A 主な質問と答弁

上野和彦ホームページ <http://www.ueno-net.com>  
の議会報告に予算特別委員会での上野和彦都議の質疑が動画で見られます。

### 1 防災対策

#### 災害やテロなどの危機管理

**Q1** 災害やテロなどの危機における首都東京の機能維持について都知事の見解を伺う。

**A1 石原都知事** ご指摘のように、事業を継続しながら、都全体のために国家のために機能するためには、いろんな措置が必要。首都圏を構成している自治体が積極的に協力し合う体制はとっている。

#### 専門家を交えた避難対策の検討を進めよ

**Q2** 避難対策の検討に当たっては、専門家を交えた検討部会で広域避難のあり方も含めた具体的な検討を行い、その検討結果を地域防災計画に反映していくべきである。

**A2 総務局長** 都は、避難誘導のあり方などについて知見を有し、釜石市において児童・生徒の防災教育に取り組んできた専門家を東京都防災会議の専門委員に選任し、同会議の下に設置した避難対策に関する検討部会において、具体的な方策を検討。この部会において、安全な避難先の確保や、広域避難を含めた的確な避難誘導のあり方などについて検討し、その結果を、地域防災計画の修正に反映する。

#### 木造住宅密集地域での液状化対策進めよ

**Q3** 都と区が連携して進める「不燃化10年プロジェクト」で、指定された整備地域28カ所のうち、15カ所で液状化の発生が予測されている。不燃化対策に合わせて液状化対策も推進するべき。

**A3 都市整備局長** 区から具体的な提案があれば、支援策などについて区と協議していく。



#### 東京湾における水門、防潮堤等の地震・津波対策を急げ

**Q4** 首都直下地震や、南海トラフの巨大地震に対する、東京湾の水門や防潮堤等の耐震対策、液状化対策、津波の波力対策など、早急な対策を講じるべきである。

**A4 港湾局長** 水門については、これまでに想定されていた首都直下地震や関東地震を対象として、耐震性の強化に取り組中。東京都防災会議地震部会で検討されている地震や津波等を想定して、施設の耐震性、液状化対策の必要性、波力の影響等を検証するとともに、技術検証委員会による検討等も踏まえ、整備計画の見直しなど、必要な対策を講じていく。